



森の息吹

No.162 10月号
2019. 9月30日発行
編集代表：五賀利雄
0133-26-3738

9月の活動

里山づくり・福祉祭り・22世紀の森

9月1日 里山づくり モニタリングサイトと苗畑の生育状況調査 参加者 9人



2017年度から2019年度までの植栽地のそれぞれ1区画の樹種・高さ・径をモニタリングしました。樹木の周りには雑草が生い茂り植樹木を探す事に労力を費やしましたが皆で協力しノートに無事、記載することが出来ました。同じく、苗畑も同作業を行い午前中で終了。午後は山田倉庫に戻り福祉祭りの準備を行いました。木炭を袋に分ける人、ペン立ての作成をする人、シイタケのほだ木を切る人、木べらを作る人、それぞれの作業は昼食をはさみ行い、金額も決めて終了しました。



9月7日(土) 当別町社会福祉

ふれあいまつり バザーイベントに参加。参加者は16名で大勢の参加がありました。バザーの販売売上額は11000円でした。木炭やしいたけのホダ木、木べらなど完売しました。

9月の活動には渡井夫妻も久しぶりに参加されて高澤さん、中野さんの3美女が勢ぞろいしました。パチ、パチ、パチ。



9月29日(日) 曇りのち雨 参加者8名

22世紀の森での新山川草木との協働作業。奥の駐車場までの車道の草刈を行いました。早く終了しましたので山田倉庫にて刈払機の整備を行い午前で解散しました。

編集者より

去年からスマホを持つようになりました。わからない事やJR時刻などその場ですぐに調べる事が出来てとても重宝しています。時間があるときは無料ゲームで遊べます。テレビゲームで長くやりこんだRPGドラクエですが、現在は「ドラゴンクエストウォーク」という実際に歩きながらスマホ画面上でのストーリーを進めていくというゲームに夢中です。とにかく、このゲームのおかげで目標を持ち歩けるので、日々のウォーキングが楽しみなのです。歩数計測も毎日1万歩以上となりとても健康になりつつあります。スマホゲームも高齢者のよいリハビリになるようですね。

この8月24日で北海道に移り住んで記念すべき10年が経過しました。

10年は一昔、長いようで短かった10年でした。

ほぼ何の知識もなく、北海道で暮らすのだというなんか
ふんわりした気持ちだけで妻とワンコ2匹、にゃんた1匹と共に
この地にたどり着きました。

一応、コンセプトは「農的生活」です。自然にやさしくです。
北海道生活では数々の失敗を繰り返しましたが、それをよい教訓と
して気持ちだけは前向きに考えるようにして過ごしてきました。

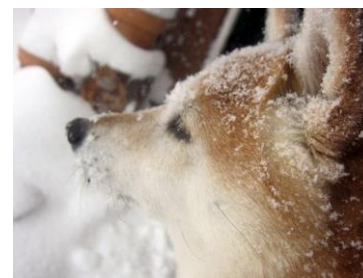
四季の移り変わりや山菜、キノコなど「シラカンバ」から
教えてもらったことも多く、また北海道に来て仲間＝友達
シラカンバの活動を通じて出来たことも嬉しい出来事です。

野菜づくりは全くと言ってよいほど未経験で、ほんとに小さい種からいろいろな作物が
出来る事に感動する素人魂で喜びも数倍増し、それに自分で作ったものを頂けるとい
うのは格別の喜びです。

トウキビなどの他、小豆も作りました。ハウスでメロンも
育てました。お米作りもして、とても神戸にいた時には
考えられない生活です。

現在は畑の規模は縮小し「自分たちで出来る範囲を丁寧に」が
よろしいようです。無理したらあかん。
厳冬期は、ほぼ雪はね生活ですが
それはそれで楽しめています。

10年が経ち、私もペットも自宅も洗濯機もみんなポンコツに
なりましたが、ポンコツなりの楽しみもあると思います。
日々を楽しみ、日々感動する生活にしたいなあと思
っています。



10月の活動案内

安全作業に 努めましょう

木に触れて 林と遊び 森と育つ

10月6日(日)

内容 「協働の森」検討会 来年度以降の活動の意見交換会 会場が変更になっています

開催場所と時間 **当別森林組合 会議室 13:30より2時間程度**

住所 当別町対雁421 電話 0133-23-2610

※ 別紙の弁華別協働の森の会 連絡を参照してください

10月19日(土)

内容 北海道植樹祭・育樹祭 苫小牧・和みの森10:00~14:00

集合場所 **①当別の方は「しらかばコミセン」に8:00集合**

②町外の方は「道の駅ウトナイ」に9:30集合

持ち物 除伐のチェーンソー、腰道具、弁当、飲み物など

